

款	3款 民生費	事業名称	国民健康保険事業費		
項	1項 社会福祉費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	5目 国民健康保険費	総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-6 医療		
事業説明	「国民健康保険事業」の運営にあたり、一般会計とは別に経理管理を行う「特別会計」に対して、その費用の一部を一般会計から繰り出しています。		特記事項	➤一般被保険者保険給付費実績 R2 746,971,573円 R3 690,032,855円 R4 704,418,104円	
主な補正予算(概要)	➤特別会計繰出金(保険基盤安定分) △4,339千円 ➤特別会計繰出金(財政安定化支援事業分) 460千円 保険基盤安定分に係る国・県・町の負担分 ➤特別会計繰出金(出産育児一時金分) △667千円 出産育児一時金に係る町の負担分 ➤特別会計繰出金(一般事務費分) △401千円 ➤特別会計繰出金(社会保障・税番号制度システム整備費等補助金分) 7千円				
補正理由	国民健康保険事業特別会計の交付金の確定の補正に伴う、一般会計繰出金の補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
88,295	△ 4,940	83,355	△ 5.6

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 868	△ 2,385	0	0	△ 1,687

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	国民健康保険保険基盤安定負担金	△ 1,951
国庫支出金	国民健康保険保険基盤安定負担金(保険者支援分)	△ 868
県支出金	国民健康保険保険基盤安定負担金(保険者支援分)	△ 434

款	3款 民生費	事業名称	社会福祉医療諸経費		
項	1項 社会福祉費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	6目 社会福祉医療費	総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-6 医療		
事業説明	福祉医療費助成を行う上で必要な需用費、電算等への委託料、交付金や救急医療の負担金の経費を措置しています。		特記事項	▶福祉医療費助成事務共同処理手数料 償還払い分 R1 13,582件 R2 8,989件 R3 9,535件 現物給付分 R1 国保 625件 社保 5,030件 R2 国保 576件 社保 3,567件 R3 国保 532件 社保 3,580件	
主な補正予算(概要)	▶紀勢地区時間外診療体制運営負担金 100千円				
補正理由	大台厚生病院の利用者割合実績により再計算を行った結果、増額となるため補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
7,596	100	7,696	1.3

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	100

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	3款 民生費	事業名称	介護保険事業費		
項	1項 社会福祉費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	7目 介護保険費	総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-5 介護		
事業説明	「介護保険事業」の運営にあたり、一般会計とは別に経理管理を行う「特別会計」に対して、その費用の一部を一般会計から繰り出しています。		特記事項	▶介護給付費実績（介護保険事業特別会計） R2 1,549,612,344円 R3 1,513,060,674円 R4 1,501,498,527円	
主な補正予算（概要）	▶特別会計繰出金（事務費分） 832千円 事務費に係る繰出金 ▶特別会計繰出金（介護予防・日常生活支援総合事業費分） 187千円 介護予防支援に係る繰出金 ▶特別会計繰出金（包括的支援事業費分） 175千円 包括的支援事業に係る繰出金				
補正理由	介護保険事業特別会計の地域支援事業費の補正等に伴う、一般会計繰出金の補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
281,720	1,224	282,944	0.4

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,224

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	3款 民生費	事業名称	介護保険諸経費		
項	1項 社会福祉費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	7目 介護保険費	総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-5 介護		
事業説明	介護老人保健施設みやがわの改修工事及び送迎用車両更新に必要な経費等を措置しています。		特記事項	▶介護サービス平準化交通費支給 事業実績 R2 180,600円 R3 147,000円 R4 162,900円	
主な補正予算(概要)	社会福祉法人等が実施する生活困難者に対する利用者負担額軽減事業にかかる補助金 国の内示に伴う特定財源の減額 補正前 120千円 補正後 90千円				
補正理由	社会福祉法人等が実施する生活困難者に対する利用者負担額軽減事業実施のため				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
9,589	0	9,589	0.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	△ 46	0	0	46

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	社会福祉法人等利用者負担額軽減措置事業補助金	△ 46

款	4款 衛生費	事業名称	乳幼児等予防接種経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	2目 予防費	総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康		
事業説明	感染症予防のために、予防接種法に基づき実施する乳幼児等定期接種を医療機関に委託する経費を措置しています。		特記事項 ※R4は、R4.12月末現在	▶予防接種実績 R2 1,118人 R3 998人 R4 788人	
主な補正予算(概要)	▶委託料 ヒブワクチン接種委託料 △711千円 小児用肺炎球菌ワクチン接種委託料 △809千円 四種混合予防接種委託料 △737千円 ロタウイルスワクチン接種委託料 △671千円				
補正理由	乳幼児への各種予防接種の実績見込みに伴う補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
16,878	△ 2,928	13,950	△ 17.3

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 2,928

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	4款 衛生費	事業名称	一般向け予防接種経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	2目 予防費	総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康		
事業説明	風しんの感染拡大防止のため、抗体保有率の低い世代の男性を対象に抗体検査や事務処理をはじめ、予防接種法に基づく定期予防接種に必要な経費を措置しています。		特記事項	▶成人MR接種者数 R2 34人 R3 30人 R4 27人 ▶成人風しん抗体検査数 R2 127人 R3 80人 R4 64人	
主な補正予算(概要)	▶委託料 成人風しん抗体検査委託料 △350千円				
補正理由	風しん抗体検査の実績見込みに伴う補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
2,037	△ 350	1,687	△ 17.2

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 350

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	4款 衛生費	事業名称	高齢者予防接種経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	2目 予防費	総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康		
事業説明	感染症予防のために、予防接種法に基づき実施する高齢者定期予防接種を医療機関に委託する経費を措置しています。		特記事項	▶インフルエンザ予防接種人数 R2 1,766人 R3 1,545人 R4 1,448人 ▶高齢者肺炎球菌予防接種人数 R2 94人 R3 70人 R4 69人	
主な補正予算(概要)	▶委託料 インフルエンザ予防接種委託料 △711千円				
補正理由	高齢者へのインフルエンザ予防接種の実績見込みに伴う補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
4,780	△ 711	4,069	△ 14.9

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 711

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	4款 衛生費	事業名称	予防接種諸経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	2目 予防費	総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康		
事業説明	任意予防接種等に対する助成金や予防接種健康被害調査委員のための費用弁償をはじめ、感染症予防のために必要な研修、事務処理に対する経費を措置しています。		特記事項	▶ 幼児インフルエンザ予防接種者数 R2 幼児 264人 小中学生 211人 R3 幼児 178人 R4 幼児 194人 小中学生 150人 ▶ 子宮頸がん予防接種助成者数 (R4から事業開始) R4 1人 ▶ 風しん予防接種助成者数 R2 1人 R3 1人 R4 2人	
主な補正予算(概要)	▶ 負担金補助及び交付金 子宮頸がん予防接種助成金 △102千円				
補正理由	任意で受けた子宮頸がん予防接種の申請がなかったため補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
736	△ 102	634	△ 13.9

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 102

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	4款 衛生費	事業名称	新型コロナウイルスワクチン接種経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	2目 予防費	総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-6 医療		
事業説明	新型コロナウイルスワクチン接種に係る、1市3町で実施する集団接種の 分担金等を措置しています。		特記事項	➤国庫補助金・負担金実績 R2 4,946千円 R3 86,921千円	
主な 補正予算 (概要)	➤電算システム改修業務委託料 217千円 マイナンバー連携のためのシステム改修費 ➤新型コロナウイルスワクチン接種体制支援事業補助金 △3,350千円 医療機関に対する補助金 ➤衛生費国庫支出金精算返還金 8,257千円 新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る過年度精算返還金				
補正理由	新型コロナウイルスワクチン事業における、マイナンバー連携のためのシステム改修や、国からの令和4年度補助金の返還金を増額補正します。また、医療機関に対する町からの補助金の申請期間が終了し、給付しない額が確定したため、当該予算を減額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 (%) B / A
58,513	5,124	63,637	8.8

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金	△ 3,133

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 3,133	0	0	0	8,257

款	4款 衛生費	事業名称	新型コロナウイルス対策経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	2目 予防費	総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-6 医療		
事業説明	大台町在住の方で新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者の無自覚・無症状の方のPCR検査検査費用の助成並びに陽性者に対して生活の継続に必要な物資の支援を行います。		特記事項	▶PCR検査延べ人数 (行政依頼分) R3 16人 (R3.1~3月) R4 126人 ▶新型コロナウイルス感染症 自宅療養者等生活支援費 延べ利用件数 R3 34件 (R3.2~3月) R4 397件	
主な補正予算(概要)	令和5年5月8日付で新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが「第5類」となるまでの期間内で支援を行います。 ▶需用費 R5.5.7に事業終了。消耗品等購入実績なく皆減。 ▶委託料 R5.5.7に事業終了。PCR検査実績なく皆減。 ▶扶助費 R5.5.7に事業終了。実績なく皆減。				
補正理由	▶令和5年5月8日付で新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが「第5類」となるまでの期間内で実績がなかったため皆減します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
950	△ 950	0	皆減

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 950

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	4款 衛生費	事業名称	がん検診推進事業費		
項	1項 保健衛生費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	5目 健康づくり推進費	総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康		
事業説明	がんの早期発見と重症化予防のために、健康増進法に基づき実施する各種検診を医療機関、健診事業所に委託するための経費を措置しています。		特記事項	➤がん検診延べ受診者数	
主な補正予算(概要)	➤総合がん検診委託料 精算(見込)額 560千円 - 現計予算 1,863千円 = △1,303千円 ➤国保ミニドック検診委託料 精算(見込)額 1,784千円 - 現計予算 1,974千円 = △190千円			R2 集団 1,667人 個別 1,192人	R3 集団 1,718人 個別 1,322人
				R4 集団 1,780人 個別 900人	
補正理由	各種がん検診等の実績見込みに伴う補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
18,386	△ 1,493	16,893	△ 8.1

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 1,493

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	4款 衛生費	事業名称	健康づくり推進諸経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	5目 健康づくり推進費	総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康		
事業説明	健康づくりポイント事業や健康づくり事業を行う上で必要な経費を措置しています。		特記事項	▶健康ボランティア R2 27人 R3 23人 R4 12人 ▶メタボ予防健診受診者数 R2 18人 R3 16人 R4 15人 ▶健康づくりポイント事業 達成者数 R2 135人 R3 117人 R4 260人	
主な補正予算(概要)	▶生活習慣病健診委託料 精算(見込)額 906千円 - 現計予算 1,302千円 = △396千円				
補正理由	健診等の実績見込みに伴う補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
2,294	△ 396	1,898	△ 17.3

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 396

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	4款 衛生費	事業名称	生活環境対策費		
項	1項 保健衛生費	担当課	生活環境課	区分	継続
目	3目 環境衛生費	総合計画	美しい環境のまちづくり	1-4 環境保全・ごみ処理	
事業説明	美しい自然環境の維持を図るために、開発行為などの審査や、生活環境の維持を図るため環境クリーン運動の実施、畜犬登録・狂犬病予防注射、動物愛護の推進、昆虫などの対策を行います。		特記事項 >環境保全審議会R2～4無 >環境クリーン運動R2～4無 >畜犬登録数 R2 537匹 R3 513匹 R4 506匹 >犬・猫不妊手術補助金 R2 犬20匹 猫88匹 344千円 R3 犬19匹 猫98匹 370千円 R4 犬6匹 猫78匹 258千円 >ヤンバルトサカヤスデ駆除薬剤費購入補助金 R3～無 >ハチ類駆除費補助金 R2 0件 R3 7件 61千円 R4 5件 48千円		
主な補正予算(概要)	>環境クリーン運動参加者障害保険料 △36千円 >水質検査料 △224千円				
補正理由	環境クリーン運動に係る草刈りに対しての保険料と三重県が水質検査を実施したことによる減額補正をします。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
1,236	△ 260	976	△ 21.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 260

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	4款 衛生費	事業名称	生活排水処理事業費		
項	1項 保健衛生費	担当課	生活環境課	区分	継続
目	3目 環境衛生費	総合計画	美しい環境のまちづくり	1-3	生活排水処理・し尿処理
事業説明	生活排水処理事業会計に対し、建設改廃事業に充てた町債の償還費用などを支出します。		特記事項	決算額	
主な補正予算(概要)	【補助金】 △771千円 企業債利息（基準内）9,878千円 企業債元金不足分等（基準外）△10,649千円 【出資金】 △2,180千円 企業債元金償還分（基準内）△67千円 建設改良費（基準外）△2,113千円			> 【一般会計繰入金】 R2 115,608,000円 R3 106,197,000円 R4 139,838,000円 > 【企業債元金償還金】 R2 49,514,509円 R3 52,566,341円 R4 55,521,000円	
	補正理由			生活排水処理事業会計の経営に必要な経費の過不足分について補正します。	

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
168,480	△ 2,951	165,529	△ 1.8

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 2,951

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	4款 衛生費	事業名称	水道事業費		
項	1項 保健衛生費	担当課	生活環境課	区分	継続
目	7目 水道整備費	総合計画	美しい環境のまちづくり 1-2 上水道		
事業説明	安全・安心で安定した水道水の供給を行う水道事業会計に対し、上水道の建設改良事業に充てた町債の償還費用などを支出します。		特記事項	決算額	
主な補正予算(概要)	【負担金】 △1,106千円 消火栓等に要する経費(基準内) △1,106千円 【補助金】 2,981千円 企業債利息(基準内) 427千円 企業債元金償還不足分(基準外) 2,554千円 【出資金】 735千円 企業債元金償還(基準内) △116千円 建設改良費(基準外) 851千円			> 【補助金】 R2 124,776,000円 R3 140,855,000円 R4 136,820,000円 > 【出資金】 R2 211,909,000円 R3 224,379,000円 R4 214,987,000円 > 【企業債償還金(元金)】 R2 352,881,404円 R3 367,327,546円 R4 354,327,000円	
	補正理由	水道事業会計の経営に必要な経費の過不足分について補正します。			

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
355,668	2,610	358,278	0.7

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	2,610

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	5款 農林水産業費	事業名称	職員人件費（産業課・農業総務費）		
項	1項 農業費	担当課	産業課	区分	継続
目	2目 農業総務費	総合計画	該当無し		
事業説明	産業課職員のうち、農業分野の事務に係る人件費を措置しています。		特記事項	▶当初予算職員数 R4 7名 ▶職員配置実績 R4 5名	
主な補正予算(概要)	▶給料 △ 480千円 ▶職員手当等 △ 78千円 ▶共済費 △ 168千円 計 △ 726千円				
補正理由	年度途中での育児休業の取得に伴う予算整理を目的とした補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
36,542	△ 726	35,816	△ 2.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 726

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	5款 農林水産業費	事業名称	畜産振興事業費		
項	1項 農業費	担当課	産業課	区分	継続
目	3目 農業振興費	総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業		
事業説明	松阪牛の産地として連携する組織への負担金や松阪牛肥育農家への素牛購入補助金など、松阪牛ブランドの推進を図るための必要な経費を措置しています。		特記事項	▶松阪牛ブランド推進事業補助金 R1 20頭 R2 33頭 R3 20頭 R4 14頭 ※上記4年とも対象農家は3件/年	
主な補正予算(概要)	▶松阪牛ブランド推進事業補助金 △2,000千円 1,500,000円(見込額) - 3,500,000円(予算額) = △2,000,000円 (素牛購入見込頭数が35頭から15頭に減少)				
補正理由	精算見込による減額補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
3,965	△ 2,000	1,965	△ 50.4

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 2,000

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	5款 農林水産業費	事業名称	特産品振興事業費		
項	1項 農業費	担当課	産業課	区分	継続
目	3目 農業振興費	総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-3 地域資源		
事業説明	重点作目栽培奨励事業補助金や特産品開発支援事業原材料費など、生産者の生産意欲の向上と安定生産及び町の特産品の製造販売事業者の特産品発送に係る送料を支援する経費を措置しています。		特記事項	▶特産品流通支援事業補助金 R4：制度なし R5：846千円 ▶重点作目栽培奨励事業 R2：制度なし R3：1,353千円 フキ 160千円(4t) 柚子1,193千円(39.8t) R4：1,679千円 フキ 181千円(4.5t) 柚子1,498千円(24.9t) ※R4は柚子の収量減少につき、 1kg当たり30円を追加支援。 R5：1,195千円 フキ 91千円(2.3t) 柚子1,104千円(36.8t) ※R5は、R5.12月末現在	
主な補正予算(概要)	▶特産品流通支援事業補助金 △3,000千円 846,070円(執行済額) + 500,000円(執行見込額) - 4,400,000円(予算額) = △3,000,000円 ▶重点作目栽培奨励事業補助金 △900千円 1,278,298円(執行済額) + 100,000円(執行見込額) - 2,310,000円(予算額) = △900,000円				
補正理由	精算見込による減額補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
6,810	△ 3,900	2,910	△ 57.3

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	△ 3,000	△ 900

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	ふるさと創生基金繰入金	△3,000

款	5款 農林水産業費	事業名称	集落営農推進事業費		
項	1項 農業費	担当課	産業課	区分	継続
目	3目 農業振興費	総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業		
事業説明	集落営農の組織化や後継者・担い手の人材育成、集落ぐるみでの農地の保全活動及び農業生産活動と高齢者の健康づくりを目的とした集落ぐるみでのハウス農業推進に係る経費を措置しています。		特記事項	> 農業機械共同利用補助金 R3 制度なし R4 6件 1,105千円 R5 1件 83千円 > 集落営農等育成支援事業 (事業総額表記) R3 2件 2,195千円 R4 2件 2,368千円 R5 2件 1,788千円 > 集落ぐるみハウス農業推進事業 補助金 R3 1件 1,500千円 R4 1件 1,500千円 R5 0件 0円 > 農業コミュニティ構築補助金 R5 5,076千円 ※R5は、R5.12月末現在	
主な補正予算(概要)	> 農業機械共同利用補助金 △1,117千円 82,500円(執行済額) + 300,000円(執行見込額) - 1,500,000円(予算額) = △1,117,000円 > 集落ぐるみハウス農業推進事業補助金 △1,500千円 申請なしによる皆減				
補正理由	精算見込及び予定していた補助金申請が無かったことによる減額補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
10,576	△ 2,617	7,959	△ 24.7

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	△ 1,200	0	△ 1,417

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	△1,200

款	5款 農林水産業費	事業名称	環境保全型農業直接支払事業費		
項	1項 農業費	担当課	産業課	区分	継続
目	3目 農業振興費	総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業		
事業説明	農業生産活動における地球温暖化防止や生物多様性保全等に貢献していくため、有機農業等環境にやさしい農業に取り組む農業者を支援する経費を措置しています。		特記事項	▶環境保全型農業直接支払事業費 R3 662a 794,400円 R4 955a 1,146,000円 R5 955a 1,146,000円 ※上記3ヵ年とも対象農家は1件 ※R5は、R5.12月末現在	
主な補正予算(概要)	▶環境保全型農業直接支払事業交付金 △46千円 1,146,000円(執行済額) -1,192,000円(予算額) =△46,000円				
補正理由	事業費確定に伴う不用額の減額補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
1,192	△ 46	1,146	△ 3.9

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	△ 34	0	0	△ 12

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	環境保全型農業直接支払事業交付金	△34

款	5款 農林水産業費	事業名称	農業振興諸経費		
項	1項 農業費	担当課	産業課	区分	継続
目	3目 農業振興費	総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業		
事業説明	集落ぐるみで農地や農業を守るための方針「実質化された人・農地プラン」の作成と実践・進行管理の支援や農業振興のための各種協議会への負担金などの農業振興に必要な経費を措置しています。		特記事項	▶実質化された人・農地プラン策定状況 R元.10：長ヶ集落 →(対象面積15.3ha/53名が参画) R3.3：栃原・新田地区 →(対象面積16.4ha/79名が参画)	
主な補正予算(概要)	▶農業者等経営支援事業補助金 △2,500千円 3,114,800円(執行済額) + 3,985,000円(執行見込額) - 9,600,000円(予算額) = △2,500,000円				
補正理由	精算見込による減額補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
10,175	△ 2,500	7,675	△ 24.6

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 2,500	0	0	0	0

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金	△2,500

款	5款 農林水産業費	事業名称	獣害対策経費		
項	1項 農業費	担当課	産業課	区分	継続
目	4目 獣害対策費	総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業		
事業説明	町内猟友会員への有害対策報奨金、町獣害対策協議会負担金、獣害防除施設設置補助金など、獣害対策に必要な経費を措置しています。		特記事項	▶有害鳥獣捕獲報奨金 R 3 761頭 7,848千円 R 4 808頭 7,895千円 R 5 723頭 7,597千円 ▶獣害防除施設設置補助金 R 3 180件 18,632千円 R 4 311件 46,182千円 R 5 38件 1,438千円 ※R5より1人当たり年度内1回防獣柵 補助率…1/2 補助上限…変更なし 5万円 多獣種対応は10万円 追払用具 補助率…1/2 補助上限…1万円 ※R5は、R5.12月末現在	
主な補正予算(概要)	▶獣害防除施設設置補助金 △6,557千円 1,192,100円(執行済額) +2,000,000円(執行見込額) -9,750,000円(予算額) =△6,557,000円				
補正理由	精算見込による減額補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
22,994	△ 6,557	16,437	△ 28.5

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 3,549	0	0	0	△ 3,008

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	鳥獣被害防止総合対策事業費補助金	△3,549

款	5款 農林水産業費	事業名称	会計年度任用職員人件費（山村振興推進費）		
項	3項 山村振興費	担当課	産業課	区分	継続
目	1目 山村振興推進費	総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-4 商工業・雇用		
事業説明	地域の産業力の維持・強化を図ることを目的に地域おこし協力隊制度を活用して、担い手の確保、事業承継を希望する事業者に地域おこし協力隊を派遣する経費を措置しています。		特記事項	▶宮川観光振興公社（1名） 令和6年3月～ ▶大杉谷自然学校（1名） 令和4年4月～ ▶大杉谷登山センター（2名） 令和4年6月～ 令和5年11月～ ※R5は、R5.12月末現在	
主な補正予算（概要）	▶地域おこし協力隊員 報酬 △2,930千円 4,470,000円（執行済額） + 1,400,000円（執行見込額） - 8,800,000（予算額） = △2,930,000円				
補正理由	地域おこし協力隊員の退任、休職、採用時期の異動に伴う減額補正です。				

（単位：千円）

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
12,873	△ 2,930	9,943	△ 22.8

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 2,930

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	5款 農林水産業費	事業名称	山村振興推進諸経費		
項	3項 山村振興費	担当課	産業課	区分	継続
目	1目 山村振興推進費	総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-5 観光		
事業説明	奥伊勢フォレストピアのわんぱく広場の浄化槽に係る費用や遊具の点検費用及びふるさと耕房解体工事などの経費を措置しています。		特記事項	▶わんぱく広場遊具定期点検業務委託料 R3 26千円 R4 21千円 ▶全国山村振興連盟会費 R3 45千円 R4 45千円 R5 45千円 ※R5は、R5.12月末現在	
主な補正予算(概要)	▶旅費 △88千円 出張予定日の業務重複により不用となったため皆減				
補正理由	出張の取り止めによる減額補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
21,719	△ 88	21,631	△ 0.4

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 88

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	5款 農林水産業費	事業名称	大台町子ども・子育て応援事業経費（産業課）		
項	3項 山村振興費	担当課	産業課	区分	新規
目	1目 山村振興推進費	総合計画	美しい環境のまちづくり 1-1 景観・公園		
事業説明	地域の実情や社会資源に合わせて工夫を凝らして実施する、子どもや子育て家庭を支援するための事業に必要な経費を措置しています。		特記事項	>わんぱく広場 平成9年度 竣工 令和3年度 改修	
主な補正予算(概要)	>わんぱく広場Wi-Fi整備工事 △294千円 工事完了に伴う不用額を減額。 2,510,750円（執行済額）－2,805,000円（予算額）＝△294,000円				
補正理由	入札差金による不用額の減額補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
2,834	△ 294	2,540	△ 10.4

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 294

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	6款 商工費	事業名称	職員人件費（産業課・商工振興費）		
項	1項 商工費	担当課	産業課	区分	継続
目	1目 商工振興費	総合計画	該当無し		
事業説明	産業課職員のうち、商工観光分野の事務に係る人件費を措置しています。		特記事項	▶当初予算職員数 R4 3名 ▶職員配置実績 R4 4名	
主な補正予算(概要)	▶給料 60千円 ▶共済費 △ 72千円 計 △ 12千円				
補正理由	部分休業取得職員の取得実績の精査及び共済費の随時改定に伴う予算整理を目的とした補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
23,553	△ 12	23,541	△ 0.1

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 12

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	6款 商工費	事業名称	どんとこい大台まつり開催事業費		
項	1項 商工費	担当課	産業課	区分	継続
目	1目 商工振興費	総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-4 商工業・雇用		
事業説明	どんとこい大台まつり実行委員会へのまつり開催に係る補助金を措置しています。		特記事項	>R2~R4 中止 >R5 3,000千円 ※R5は、R5.12月末現在	
主な補正予算(概要)	>財源更正 一般財源 $\Delta 1,000$ 千円 三重県市町村職員互助会公益事業助成金 1,000千円				
補正理由	一般財源から三重県市町村職員互助会公益事業助成金に財源更正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
3,000	0	3,000	0.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	1,000	$\Delta 1,000$

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	三重県市町村職員互助会公益事業助成金	1,000

款	6款 商工費	事業名称	企業誘致推進事業費		
項	1項 商工費	担当課	産業課	区分	新規
目	1目 商工振興費	総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-4 商工業・雇用		
事業説明	町内へ企業を誘致するため、企業誘致候補地の効率的な土地利用等の産業用地整備の基本構想の策定などに必要な経費を措置しています。		特記事項	▶企業誘致整備調査業務の内容 計画条件の把握検討 土地利用計画検討 造成計画 交通計画 排水計画 概算事業費の算出 事業化検討	
主な補正予算(概要)	▶企業誘致整備調査業務委託料 △572千円 不用額を減額。 3,828,000円(執行済額) - 4,400,000円(予算額) = △572,000円				
補正理由	入札差金に伴う不用額の減額補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
4,576	△ 572	4,004	△ 12.5

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	△ 500	△ 72

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	ふるさと創生基金繰入金	△500

款	6款 商工費	事業名称	商工振興諸経費		
項	1項 商工費	担当課	産業課	区分	継続
目	1目 商工振興費	総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-4 商工業・雇用		
事業説明	商工会や夏祭りに対する補助金、空き店舗の活用促進支援、6次産業化支援など商工業振興及び雇用創出に必要な経費を措置しています。		特記事項	▶商工会補助金 R3, R4, R5 7,000千円 ▶夏祭り補助金 R3, R4 中止 R5 1,400千円 ▶空き店舗バンク R3 なし R4 1件 R5 2件 ▶6次産業化 R3 1件 R4, R5 なし ▶小規模事業者 R3 1,000千円 R4 1,000千円 R5 1,000千円 ▶利子補給 R3, R4, R5 なし ※R5は、R5.12月末現在	
主な補正予算(概要)	▶財源更正 一般財源 △500千円 三重県市町村職員互助会公益事業助成金 500千円				
補正理由	一般財源から三重県市町村職員互助会公益事業助成金に財源更正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
12,289	0	12,289	0.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	500	△ 500

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	三重県市町村職員互助会公益事業助成金	500

款	6款 商工費	事業名称	観光振興事業費		
項	1項 商工費	担当課	産業課	区分	継続
目	2目 観光費	総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-5 観光		
事業説明	観光連携する各種組織への負担金や観光協会補助金など、町の観光振興に必要な経費を措置しています。		特記事項	▶大杉谷登山センター会費 R3 1,770千円 R4 1,770千円 R5 1,770千円 ▶観光協会補助金 R3 10,153千円 R4 13,000千円 R5 11,861千円 ※R5は、R5.12月末現在	
主な補正予算(概要)	▶観光看板整備工事 △328千円 工事完了に伴う不用額を減額。 2,772,000円(執行済額) - 3,100,000円(予算額) = △328,000円 ▶各地区観光施設維持補修材料 △500千円 不用額を減額。 266,376円(執行済額) + 233,000円(執行見込額) - 1,000,000円(予算額) = △500,000円 ▶観光協会補助金 △1,139千円 精算見込額の変更に伴う不用額を減額。 11,860,672円(精算見込額) - 13,000,000円(予算額) = △1,139,000円				
補正理由	入札差金、精算見込、補助金精算見込に伴う減額補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) C / B
24,072	△ 1,967	22,105	△ 8.2

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	1,600	0	△ 3,567

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	1,600
その他	ふるさと創生基金繰入金	△500
その他	合併振興基金繰入金	500

款	5款 農林水産業費	事業名称	林業事業者支援事業費		
項	2項 林業費	担当課	森林課	区分	継続
目	2目 林業振興費	総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-2 林業		
事業説明	町内の森林管理を担う新たな林業従事者の確保と定着を促進するため、認定林業事業体が雇用しやすい環境整備に対して必要な経費を措置しています。		特記事項	▶森林環境譲与税を活用 R2 雇用促進支援3件 206千円 R3 新規林業従事者支援3名分 6,561千円 R4 雇用促進支援6件 382千円	
主な補正予算(概要)	▶林業後継者育成支援事業補助金 △111千円 新規林業従事者支援2名分と求人サイトへの掲載費補助				
補正理由	精算見込により林業後継者育成支援事業補助金を減額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
3,627	△ 111	3,516	△ 3.1

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 111

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	5款 農林水産業費	事業名称	流域防災機能強化対策事業費		
項	2項 林業費	担当課	森林課	区分	継続
目	2目 林業振興費	総合計画	安全・安心のまちづくり 5-1 防災		
事業説明	県の災害緩衝林整備事業を実施した周辺の森林、三重県が指定している環境林、特定水源地域について切捨間伐を実施する経費を措置しています。		特記事項	▶間伐業務	
主な補正予算(概要)	▶流域防災機能強化対策事業費委託料 △2,900千円			R2 災害緩衝林 (53ha) 環境林特定水源 (26ha) 28,039千円	R3 災害緩衝林 (8ha) 環境林特定水源 (109ha) 合意形成費 36,035千円
補正理由	精算見込により流域防災機能強化対策事業費委託料を減額補正をします。 みえ森と緑の県民税市町交付金(連携枠)の変更交付決定により増額補正をします。			R4 災害緩衝林 (70ha) 環境林特定水源 (77ha) 49,199千円	

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
48,000	△ 2,900	45,100	△ 6.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	657	0	0	△ 3,557

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	みえ森と緑の県民税市町交付金(連携枠)	657

款	5款 農林水産業費	事業名称	森林環境創造事業費		
項	2項 林業費	担当課	森林課	区分	継続
目	2目 林業振興費	総合計画	美しい環境のまちづくり	1-1 景観・公園	
事業説明	環境林に指定された森林を対象に、強度間伐による針広混交林化や公益的機能の高い森林をつくることを目的に、認定林業事業体が森林所有者と管理協定し、間伐、調査を行う経費を措置しています。		特記事項	▶森林調査、間伐 R2 6,001千円 間伐38ha R3 15,684千円 森林調査77ha 間伐70ha R4 15,010千円 森林調査66箇所 間伐68ha	
主な補正予算(概要)	▶森林環境創造事業委託料 △763千円				
補正理由	精算見込により森林環境創造事業委託料を減額補正をします。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
9,581	△ 763	8,818	△ 8.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 763

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	5款 農林水産業費	事業名称	沿道景観林整備事業費		
項	2項 林業費	担当課	森林課	区分	継続
目	2目 林業振興費	総合計画	安全・安心のまちづくり 5-1 防災		
事業説明	集落周辺や人家裏等の森林で、適正な管理が行われていない森林の整備を行う経費を措置しています。ライフラインの保全を目的に電線に架かる樹木の伐採、植栽を行う経費を措置しています。		特記事項	▶集落周辺等危険木伐採 R2 4,700千円 R3 12,282千円 R4 11,000千円 ▶災害からライフラインを守る R2 15,928千円 R3 13,248千円 R4 17,972千円	
主な補正予算(概要)	▶災害からライフラインを守る事前伐採事業委託料 △8,049千円 ▶立木補償費 △465千円				
補正理由	精算見込により災害からライフラインを守る事前伐採事業委託料と立木補償費を減額補正します。 精算見込により受益者分担金とみえ森と緑の県民税交付金を減額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
49,000	△ 8,514	40,486	△ 17.4

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	△ 2,001	0	△ 4,513	△ 2,000

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	災害からライフラインを守る事前伐採事業受益者負担金	△4,513
県支出金	みえ森と緑の県民税市町交付金 (基本枠、加算枠)	256
県支出金	みえ森と緑の県民税市町交付金 (防災枠)	△2,257

款	5款 農林水産業費	事業名称	森林経営管理事業費		
項	2項 林業費	担当課	森林課	区分	継続
目	2目 林業振興費	総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-2 林業		
事業説明	地形条件により整備が進んでいない森林や放置されている森林を森林経営管理法に基づき森林経営管理事業に必要な経費を措置しています。		特記事項	▶森林環境譲与税を活用	
主な補正予算(概要)	▶森林経営管理事業委託料 △6,414千円 境界明確化・意向調査 △4,082千円 森林整備(間伐等) 72千円 システム改修費 △2,404千円			R2 意向調査 森林整備 36,756千円	R3 意向調査 境界明確化 16,370千円
補正理由	精算見込により森林経営管理事業委託料を減額補正します。 精算見込により森林環境譲与税基金繰入金を減額補正します。			R4 意向調査 境界明確 森林整備 44,146千円	

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
74,405	△ 6,414	67,991	△ 8.6

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	△ 10,513	4,099

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	森林環境譲与税基金繰入金	△ 10,513

款	5款 農林水産業費	事業名称	三瀬谷ダム湖周辺森林整備事業費		
項	2項 林業費	担当課	森林課	区分	新規
目	2目 林業振興費	総合計画	安全・安心のまちづくり 5-1 防災		
事業説明	混在する樹木が荒廃し、土砂崩壊などで道路、ダム湖、ボートコース上に危険を及ぼすことから、ダム湖沿いを広葉樹化し、保水力の高い法尻形成を行うことで、災害に強い森に転換する。		特記事項	▶森林環境譲与税を活用	
主な補正予算(概要)	▶三瀬谷ダム湖周辺森林整備事業委託料 △4,011千円 森林整備(皆伐) △4,102千円 森林調査 91千円 ▶立木補償費 △992千円				
補正理由	精算見込により三瀬谷ダム湖周辺森林整備事業委託料と立木補償費を減額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
22,700	△ 5,003	17,697	△ 22.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 5,003

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	5款 農林水産業費	事業名称	林業振興諸経費		
項	2項 林業費	担当課	森林課	区分	継続
目	2目 林業振興費	総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-2 林業		
事業説明	将来にわたって持続する循環型林業を形成するために必要な経費を措置しています。		特記事項	▶森林環境譲与税を活用 地域材を活用した製品開発支援 R2:- R3:350千円 R4:1,086千円 地域材流通販路拡大支援 R2:- R3:488千円 R4:596千円 森の循環事業補助金 (R5から) ▶みえ森と緑の県民税市町交付金 森林利用・林産物開発支援 R2:723千円 R3:676千円 R4:656千円 森林再生力強化対策事業補助金 R2:2,025千円 R3:3,092千円 R4:2,715千円	
主な補正予算(概要)	▶森林利用・林産物開発支援事業委託料 △255千円 ▶地域材を活用した製品開発支援事業補助金 △587千円 ▶地域材流通販路拡大支援事業補助金 △232千円 ▶森の循環事業補助金 847千円 ▶森林再生力強化対策事業補助金 △90千円				
補正理由	精算見込により森林利用・林産物開発支援事業委託料、地域材を活用した製品開発支援事業補助金、地域材流通販路拡大支援事業補助金、森林再生力強化対策事業補助金を減額補正し、森の循環事業補助金を増額補正します。 精算見込によりみえ森と緑の県民税交付金を減額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
11,242	△ 317	10,925	△ 2.8

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	△ 356	0	0	39

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	みえ森と緑の県民税市町交付金 (基本枠、加算枠)	△256
県支出金	みえ森と緑の県民税市町交付金 (連携枠)	△100

款	5款 農林水産業費	事業名称	町有林管理事業費		
項	2項 林業費	担当課	森林課	区分	継続
目	4目 町有林管理費	総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-2 林業		
事業説明	森林の有する多面的機能を将来にわたり発揮させるのに必要な経費を措置しています。		特記事項	▶町有林施業	
主な補正予算(概要)	▶町有林施業実施委託料 △3,209千円 ▶分収造林分収交付金 47千円			R2 3,256千円 (下刈り11ha) R3 5,125千円 (下刈り11ha) 2,068千円 (間伐8ha) 572千円 (調査8箇所) R4 5,551千円 (下刈り21ha)	
補正理由	精算見込により町有林施業実施委託料の減額補正をします。 精算見込により分収造林分収交付金の増額補正をします。 精算見込により町有林造林事業費補助金、町有林間伐木等売払収入を減額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
15,976	△ 3,162	12,814	△ 19.8

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	△ 493	0	△ 6,449	3,780

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	町有林造林補助事業費補助金	△493
その他	町有林間伐木等売払収入	△ 6,949
その他	林業事業指定寄附金	500

款	5款 農林水産業費	事業名称	農村地域防災減災事業費		
項	1項 農業費	担当課	建設課	区分	継続
目	5目 農地費	総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業		
事業説明	防災重点農業用ため池の防災減災事業に必要な経費を措置しています。		特記事項	防災重点農業用ため池21池	
主な補正予算(概要)	>ため池劣化状況・地震・豪雨耐性評価業務 23,240千円→減137千円 (補正後23,103千円)			>R4まで ・地質調査業務 10池 ・耐震豪雨劣化評価業務 6池 >R5 ・地質調査業務 3池 ・耐震豪雨劣化評価業務 5池 >R6計画 ・地質調査業務 4池 ・耐震豪雨劣化評価業務 5池 >R7計画 ・地質調査業務 4池 ・耐震豪雨劣化評価業務 5池	
補正理由	精算額確定により減額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
23,240	△ 137	23,103	△ 0.6

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 137

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	7款 土木費	事業名称	土木総務諸経費		
項	1項 土木管理費	担当課	建設課	区分	継続
目	1目 土木総務費	総合計画	該当無し		
事業説明	町道の基本的な事項を記載した道路台帳の更新に要する経費や、同盟会や協議会において、国・県の事業に対し整備促進のための要望活動等に係る経費を措置しています。		特記事項	▶道路台帳整備委託 R3: 23路線4,752千円 R4: 10路線3,993千円	
主な補正予算(概要)	田口大橋耐震補強事業負担金 補正前予算：180,000千円×3割分=54,000千円 補正後予算：147,810千円×3割分=44,343千円 (減9,657千円) R5: 橋脚1基(P2)耐震補強工事			▶田口大橋耐震補強事業負担金 R3: 事業費 16,394千円 概要 予備設計・地質調査 負担金 4,918千円 (16,394千円×3割) R4: 事業費 9,945千円 概要 詳細設計 負担金 1,227千円 (補助残4,093千円×3割) R5: 耐震補強(P2)工事 R6: 耐震補強(P1)工事	
補正理由	入札差金により負担金を減額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
60,946	△ 9,657	51,289	△ 15.8

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	△ 9,700	0	43

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	緊急防災・減災事業債	△ 9,700

款	7款 土木費	事業名称	地籍調査事業費		
項	1項 土木管理費	担当課	建設課	区分	継続
目	3目 地籍調査費	総合計画	美しい環境のまちづくり 1-5 その他		
事業説明	国土調査法に基づき、一筆ごとの土地について所有者、境界、面積等に関する測量調査を実施し、登記簿、公図等の正確性を図るための必要な経費を措置しています。		特記事項	▶地籍調査事業 実施年度：H17～H30 箇所数：23箇所 実施面積：7.95km ² 調査対象面積：289.43k m ² (町全体面積より国有林・一級河川宮川等を除く) 進捗率：2.75%	
主な補正予算(概要)	▶地籍調査業務委託料 5,350千円→減1,060千円 (補正後4,290千円) 委託箇所：下菅地内(1工区) 調査面積：0.04k m ² (下菅地内を4工区に分けて5ヶ年計画で調査)				
補正理由	調査面積、筆数の現地精査により減額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
5,827	△ 1,060	4,767	△ 18.2

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 1,060

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	7款 土木費	事業名称	道路維持事業費		
項	2項 道路橋梁費	担当課	建設課	区分	継続
目	1目 道路維持費	総合計画	安全・安心のまちづくり 5-6 道路		
事業説明	町道の道路施設の劣化等における機能回復や、安全な通行を確保するために必要な経費を措置しています。		特記事項	▶道路維持費（工事請負費） R2: 12路線 51,900千円 R3: 5路線 35,237千円 R4: 9路線 55,398千円 (1路線明許繰越)	
主な補正予算(概要)	▶大台町内除草工事 入札差金より減額 9,800千円→減812千円（補正後8,988千円） ▶町道千代柳原線排水改良工事 施工範囲精査により減額 7,200千円→減1,683千円（補正後5,517千円） ▶町道ヒラワ線路側改修工事（桧原地内） 現地精査による工法変更により減額 22,000千円→減5,700千円（補正後16,300千円）				
補正理由	精算額確定により減額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
74,661	△ 8,195	66,466	△ 11.0

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	△ 5,700
町債	辺地対策事業債	△ 1,700

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	△ 7,400	0	△ 795

款	7款 土木費	事業名称	道路新設改良事業費		
項	2項 道路橋梁費	担当課	建設課	区分	継続
目	3目 道路新設改良費	総合計画	安全・安心のまちづくり 5-6 道路		
事業説明	道路利用者の利便性の向上と、安全な通行を確保を図るため、道路幅員が狭い箇所、見通しの悪い箇所等の道路を改良するために必要な経費を措置しています。		特記事項	▶道路新設改良（工事請負費） R2: 1路線 28,553千円 R3: 2路線 80,329千円 R4: 3路線 52,515千円 （1路線明許繰越）	
主な補正予算（概要）	▶町道上三瀬空出線道路改良工事 現地精査による工法変更及び、水道管移設による増額 8,000千円→増700千円（補正後700千円） ▶町道本田木屋線道路改良工事 湧水対策等、現地精査による増額 45,300千円→増2,000千円（補正後47,300千円） ▶電柱移転費（町道本田木屋線） 施工方法見直しにより減額 700千円→減700千円				
補正理由	現地再精査等により増額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
54,777	2,000	56,777	3.7

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	2,000	0	0

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	2,000

款	7款 土木費	事業名称	道路メンテナンス事業費		
項	2項 道路橋梁費	担当課	建設課	区分	継続
目	5目 橋梁新設改良費	総合計画	安全・安心のまちづくり 5-6 道路		
事業説明	町道に架かる橋梁について、長寿命化修繕計画に基づき、効果的・効率的な修繕を行うために必要な経費を措置しています。		特記事項	>橋梁修繕工事 R2: 6橋 43,116千円 R3: 6橋 43,370千円 R4: 4橋 108,840千円 >橋梁長寿命化修繕計画(R3) I判定 127橋 II判定 60橋 III判定 12橋 IV判定 2橋 計 201橋	
主な補正予算(概要)	>橋梁修繕工事 28,500千円→減3,000千円(補正後25,500千円) (滝水橋・島谷5号橋・西谷2号橋・喜世谷1号橋)				
補正理由	入札差金により減額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
44,700	△ 3,000	41,700	△ 6.7

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	△ 3,000	0

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	合併振興基金繰入金	△ 3,000

款	7款 土木費	事業名称	空き家対策事業費		
項	3項 住宅費	担当課	建設課	区分	継続
目	1目 住宅費	総合計画	美しい環境のまちづくり 1-1 景観・公園		
事業説明	<ul style="list-style-type: none"> ・空家対策に関する法律「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、空家等の適正な管理、保全及び老朽化した危険な空家に対し除却を推進する必要な経費を措置しています。 		特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ➤特定空家等認定調査 R4年度 7戸 (530千円) ➤空家等除却補助金 R4年度 5戸 (7,500千円) 	
主な補正予算(概要)	<ul style="list-style-type: none"> ➤空家等除却補助金 12,000千円→減932千円(補正後11,068千円) 除却補助金8戸(上限1,500千円) 				
補正理由	補助金額確定により減額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
12,704	△ 932	11,772	△ 7.3

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 718	0	0	0	△ 214

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	空き家対策総合支援事業費補助金	△ 718

款	7款 土木費	事業名称	河川改良事業費		
項	4項 河川費	担当課	建設課	区分	継続
目	1目 河川改良費	総合計画	美しい環境のまちづくり 1-4 環境保全・ごみ処理		
事業説明	河川護岸の浸食対策や、堆積土砂により低下している河川の流下能力を回復するため土砂撤去等、河川改良事業に係る経費を措置しています。		特記事項	▶河川改良（工事請負費） R2: 1河川 19,381千円 R3: 3河川 12,205千円 R4: 1河川 478千円	
主な補正予算（概要）	彦谷川堆積土砂撤去工事 堆積土砂量の精査による減額 1,400千円→減556千円（補正後844千円）				
補正理由	現地精査により減額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
22,400	△ 556	21,844	△ 2.5

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	△ 600	44

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	合併振興基金繰入金	△ 600

款	10 災害復旧費	事業名称	河川災害復旧事業費		
項	1 公共土木施設災害復旧費	担当課	建設課	区分	継続
目	1 公共土木施設災害復旧費	総合計画	該当無し		
事業説明	台風等で被災した河川施設を復旧するために、必要な経費について措置しています。		特記事項		
主な補正予算(概要)	>現年発生補助災害復旧事業債 6,000千円→減800千円 (補正後5,200千円) 財源更生による減額				
補正理由	特定財源更生により減額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
18,000	0	18,000	0.0

国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	△ 800	0	800

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	現年発生補助災害復旧事業債	△ 800

款	10款 災害復旧費	事業名称	林道災害復旧事業費		
項	2項 農林水産施設災害復旧費	担当課	建設課	区分	継続
目	1目 林業用施設災害復旧費	総合計画	該当無し		
事業説明	台風等で被災した林道施設を復旧するために、必要な経費について措置しています。		特記事項	➤林道施設災害 R3災害 1路線（芦谷線） 6,014千円	
主な補正予算（概要）	➤林道野又越線災害復旧工事（桧原地内）：法面崩壊 入札差金等により減額 24,000千円→減1,500千円（補正後22,500千円） ➤林道総門線災害復旧工事（菌地内）：法面崩壊 不可視部（法面崩土堆積箇所）の法面は被災している 可能性があるため増額 12,000千円→増1,500千円（補正後13,500千円）				
補正理由	現地精査等により補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
36,000	0	36,000	0.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
13,762	0	△ 12,700	0	△ 1,062

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	林業用施設災害復旧費国庫補助金	13,762
町債	現年発生補助災害復旧事業債	△ 12,700

款	4款 衛生費	事業名称	職員人件費（報徳診療所）		
項	1項 保健衛生費	担当課	報徳診療所	区分	継続
目	4目 診療所費	総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-6 医療		
事業説明	大杉谷診療所を含めた報徳診療所職員に係る人件費を措置しています。		特記事項	▶当初予算職員数 R4 16名 ▶職員配置実績 R4 15名	
主な補正予算（概要）	▶財源更正 診療所使用料（診療報酬） △1,200千円 健診等手数料 7,200千円 医業手数料 △1,600千円 計 4,400千円				
補正理由	関係する歳入予算を補正したことから、財源更正を行います。				

（単位：千円）

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
138,808	0	138,808	0.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	4,400	△ 4,400

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	診療所使用料（診療報酬）	△ 1,200
その他	健診等手数料	7,200
その他	医業手数料	△ 1,600

款	4款 衛生費	事業名称	報徳診療所運営経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	報徳診療所	区分	継続
目	4目 診療所費	総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-6 医療		
事業説明	報徳診療所の診療、検(健)診、予防接種、リハビリテーション、訪問往診等に必要な運営経費を措置しています。		特記事項 ※R4は、R4.12月末現在	▶実績 外来患者数 R1 14,591名 R2 13,789名 R3 13,800名 R4 10,476名 健診受診者数 R1 655名 R2 650名 R3 707名 R4 812名 予防接種者数 R1 893名 R2 1,108名 R3 2,586名 R4 2,231名	
主な補正予算(概要)	▶医薬材料費 △2,500千円 事業量(受診者数、PCR検査数、ワクチン接種数、等)の減による医薬材料費の減 精算額(見込み)16,500千円ー当初予算額19,000千円			・内科 ・整形外科 ・眼科 ・住民健診 ・事業所健診 ・インフルエンザ ・肺炎球菌 ・新型コロナ ・定期	
補正理由	前年度比較で、受診者数789人減、PCR検査数549人減、ワクチン接種数(インフル)44人減により、検査試薬やワクチン代が減となったため、減額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
51,166	△ 2,500	48,666	△ 4.9

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	1,000	△ 3,500

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	地域医療指定寄附金	1,000

款	2款 総務費	事業名称	宮川総合支所管理経費		
項	1項 総務管理費	担当課	町民室	区分	継続
目	7目 宮川総合支所費	総合計画	該当無し		
事業説明	光熱水費、施設修繕費、通信運搬費、下水道使用料など、宮川総合支所の運営に必要な管理経費を措置しています。		特記事項 ※R4は、R4.12月末現在	> 証明書等発行件数 R2 1,848件 R3 1,577件 R4 1,130件 > 光熱水費 R2 1,742千円 R3 1,826千円 R4 1,582千円 > 通信運搬費 R2 640千円 R3 559千円 R4 491千円 > 施設修繕費 R2 9件 1,159千円 R3 6件 957千円 R4 4件 1,268千円	
主な補正予算(概要)	> 光熱水費 (電気使用料金) △700				
補正理由	電気使用料金の精算見込みに伴う減額補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
9,068	△ 700	8,368	△ 7.7

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 700

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	4款 衛生費	事業名称	火葬場管理経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	町民室	区分	継続
目	8目 火葬場管理費	総合計画	該当無し		
事業説明	光熱水費、電気設備保守点検料、火葬炉保守点検業務委託料など火葬場やすらぎ苑の運営に必要な管理経費を措置しています。		特記事項	>火葬件数 R2 232件 R3 253件 R4 173件 >施設修繕費 R2 4件 879千円 R3 4件 968千円 R4 1件 411千円	
主な補正予算(概要)	>施設修繕費 △1,900千円				
補正理由	施設修繕費の精算見込みに伴う減額補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
8,430	△ 1,900	6,530	△ 22.5

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 1,900

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	2款 総務費	事業名称	健康ふれあい会館管理経費		
項	1項 総務管理費	担当課	川添出張所	区分	継続
目	19目 健康ふれあい会館費	総合計画	該当無し		
事業説明	消耗品費、光熱水費、修繕費、保守点検施設管理等健康ふれあい会館（多目的広場を含む）の管理・運営に係る必要な経費を措置しています。		特記事項	▶利用者数 R2 462件 7408人 R3 476件 10156人 R4 384件 6936人	
主な補正予算（概要）	▶財源更正 過疎対策事業債 △6,100千円 公共施設整備基金繰入金 6,100千円				
補正理由	事業内容を精査した結果、過疎対策事業債から公共施設整備基金繰入金に財源更生を行います。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
10,673	0	10,673	0.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	△ 6,100	6,100	0

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	△ 6,100
その他	公共施設整備基金繰入金	6,100

款	9款 教育費	事業名称	事務局諸経費		
項	1項 教育総務費	担当課	教育課	区分	継続
目	2目 事務局費	総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育		
事業説明	子育て支援策としての高等学校等生徒通学費補助金、大学等入学支度金をはじめ、教育委員会事務局の事業を推進していくための経費を措置しています。		特記事項	高等学校等通学費補助金 R2年度 27件 R3年度 42件 R4年度 39件	
主な補正予算(概要)	> 高等学校等生徒通学費補助金 △625千円 高等学校等生徒通学費補助金事業の実績見込みにより、不用額が生じることから、減額補正を行います。 当初予算額 2,625,000円 - (支出済額1,507,400円 + 支出見込額492,600円) = 625,000円			大学等入学支度金 R2年度 9件 R3年度 7件 R4年度 9件	
補正理由	高等学校等生徒通学費補助金の実績見込みにより不用額が生じるため減額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
17,822	△ 625	17,197	△ 3.5

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	800	0	△ 1,425

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	800

款	9款 教育費	事業名称	小学校管理共通経費		
項	2項 小学校費	担当課	教育課	区分	継続
目	1目 学校管理費	総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育		
事業説明	修繕費、備品費などをはじめ、小学校の管理に必要な経費を措置しています。		特記事項	令和4年度修繕箇所	
主な 補正予算 (概要)	▶消防設備保守点検料 △539千円 当初予算額 946,000円－支出済額407,000円＝539,000円			日進小学校体育館屋根雨漏り修繕 27,500円 川添小学校ろ過機点検業務修繕 62,700円 三瀬谷小学校体育館児童昇降口塗 装修繕 99,880円 宮川小学校体育館玄関床修繕工事 185,900円 など。	
	補正理由			精算による減額を行います。	

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
26,223	△ 539	25,684	△ 2.1

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 539

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	小学校教育振興共通経費		
項	2項 小学校費	担当課	教育課	区分	継続
目	2目 教育振興費	総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育		
事業説明	GIGAスクールに必要なソフトウェア使用料、学力調査、教材備品、扶助費など小学校教育の推進に必要な経費を措置しています。		特記事項	要保護準要保護児童学用品費等扶助費 R2年度 36名 734,721円 R3年度 37名 959,984円 R4年度 40名 777,560円	
主な補正予算(概要)	>備品等修繕費 △320千円 小学校で使用する一人一台端末(iPad)の修繕費として10台分予算計上していましたが、修理見込み台数が5台となり、不用額が生じるため減額補正を行います。 当初予算額 638,000円 - 支出見込額 319,000円 = 319,000円			特別支援教育就学奨励費 R2年度 5名 118,147円 R3年度 9名 211,885円 R4年度 8名 27,816円	
補正理由	小学校で使用する一人一台端末の修繕費の支出見込により、不用額が生じるため減額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
16,915	△ 319	16,596	△ 1.9

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 319

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	中学校管理共通経費		
項	3項 中学校費	担当課	教育課	区分	継続
目	1目 学校管理費	総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育		
事業説明	修繕費、備品費などをはじめ、小学校の管理に必要な経費を措置しています。		特記事項	R4年度修繕箇所	
主な補正予算(概要)	>消防設備保守点検 △363千円 当初予算額572,000円－支出済額209,000円＝363,000円			大台中学校 NAS復旧修繕 198,000円 図書室空調修繕 146,300円 宮川中学校 NAS修繕 172,700円 駐車場車止め補修 44,000円 など。	
補正理由	精算による減額を行います。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
15,930	△ 363	15,567	△ 2.3

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 363

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	中学校施設整備事業費		
項	3項 中学校費	担当課	教育課	区分	継続
目	1目 学校管理費	総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育		
事業説明	中学校の施設整備に係る工事費を措置しています。		特記事項	▶中学校施設整備工事費 R2 8,485千円 R3 64,996千円 R4 14,284千円	
主な補正予算(概要)	▶大台中学校屋上等防水改修工事管理業務委託料 △425千円 当初予算額 3,560,000円－支出見込額3,135,000円＝425,000円 ▶大台中学校屋上等防水改修工事等 △54,512千円 当初予算額233,702,000円－ (支出済額4,972,660円+75,700,000+支出見込額 98,516,900円) = 54,512,000円 (減額)				
補正理由	事業の精算及び財源更正に伴う補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
237,262	△ 54,937	182,325	△ 23.2

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	△ 15,200	△ 40,000	263

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	学校建設基金繰入金	△ 40,000
町債	過疎対策事業債	△ 15,200

款	9款 教育費	事業名称	会計年度任用職員人件費（中：教育振興費）		
項	3項 中学校費	担当課	教育課	区分	継続
目	2目 教育振興費	総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育		
事業説明	中学校での外国語を指導するALT（外国語指導助手）の人員費を措置しています。		特記事項	R3年度実績 大台中学校・宮川中学校 1名ずつ配置 ※2週間おきに勤務校を入れ替える	
主な補正予算（概要）	▶財源更正 三重県市町村振興協会市町交付金 △241 一般財源 241			R4年度実績 大台中学校・宮川中学校 1名ずつ配置 ※2週間おきに勤務校を入れ替える	
補正理由	三重県市町村振興協会市町交付金から一般財源に財源更生します。				

（単位：千円）

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
8,894	0	8,894	0.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	△ 241	241

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	三重県市町村振興協会市町交付金	△ 241

款	9款 教育費	事業名称	社会教育総務諸経費		
項	4項 社会教育費	担当課	教育課	区分	継続
目	1目 社会教育総務費	総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-2 生涯学習		
事業説明	社会教育委員の活動に必要な経費を措置しています。主なものとして、文化活動を復興し、文化の香り高い町づくりに貢献することを目的とする団体に対して、その育成を図るために補助金を交付します。		特記事項	旅費・研修参加数 令和4年 119,337円 三重県社会教育全体研修会(総会)6名 東海北陸社会教育研究大会6名 三重県社会教育委員連絡協議会中ブロック研修会5名 コーディネーター養成講座2名(2回)	
主な補正予算(概要)	▶負担金補助金及び交付金 文化協会補助金 △400千円			令和3年度 60,720円	令和2年度 62,040円
補正理由	支出見込みがないため減額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
983	△ 400	583	△ 40.7

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	△ 400	0

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	三重県市町村職員互助会公益事業助成金	△ 400

款	9款 教育費	事業名称	カモシカ食害対策事業費		
項	4項 社会教育費	担当課	教育課	区分	継続
目	4目 文化財保護費	総合計画	未来へ引継ぐまちづくり	共通1-1	地域の持続可能性
事業説明	特別天然記念物のカモシカによる農林産物への食害を防止するための防護柵の設置に要する経費を措置しています。		特記事項	カモシカ食害対策柵設置工事 R3 1154.1m 1箇所 3,622千円 R4 1601.0m 4箇所 5,665千円 R5 948.3m 4箇所 4,231千円	
主な補正予算(概要)	▶カモシカ食害対策設置工事 △770千円 当初予算額 5,001,000円－支出見込み額4,230,600円＝△770,400円				
補正理由	精算による減額を行います。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
5,199	△ 770	4,429	△ 14.8

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 513	△ 90	0	0	△ 167

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	カモシカ食害対策事業費補助金	△513
県支出金	カモシカ食害対策事業費補助金	△90

款	9款 教育費	事業名称	子ども王国管理経費		
項	4項 社会教育費	担当課	教育課	区分	継続
目	5目 青少年育成費	総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-2 生涯学習		
事業説明	自然環境を活用し、青少年の健全育成及び住民福祉の向上を図るために整備された子ども王国の適正な維持管理に必要な経費を措置しています。		特記事項	施設概要 炊事場 キャンプ場 公衆トイレ2棟 東屋 多目的広場	
主な補正予算(概要)	▶委託料 子ども王国トイレ清掃業務委託料 △98千円				
補正理由	職員で対応したため減額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
1,110	△ 98	1,012	△ 8.8

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 98

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	保健体育総務諸経費		
項	5項 保健体育費	担当課	教育課	区分	継続
目	1目 保健体育総務費	総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-3 社会体育		
事業説明	スポーツ推進委員の人件費の他、スポーツ振興に係る経費を措置しています。		特記事項	大台町スポーツ協会活動 R2 水上カーニバル中止（コロナ） 体力測定会中止（コロナ） チャミーマラソン中止（コロナ） R3 水上カーニバル中止（コロナ） 体力測定会実施 チャミーマラソン実施 R4 水上カーニバル中止（コロナ） 体力測定会実施 チャミーマラソン実施 R5 水上カーニバル実施 体力測定会実施 チャミーマラソン実施	
主な補正予算（概要）	▶スポーツ講演会講師派遣委託料 △650千円 当初予算額1,100,000円－支出済額450,000円＝650,000円 実績 講師 デンソーボート部 50,000円 元智辯和歌山高嶋監督 400,000円 ▶大台地区小学校プール一般開放PTA補助金 △558千円 当初予算額702,000円－支出済額143,759円＝558,241円 実績 日進小学校PTA 59,100円 川添小学校PTA 84,659円 三瀬谷小学校PTA 0円				
補正理由	精算による減額を行います。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
9,777	△ 1,208	8,569	△ 12.4

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	△ 2,300	1,092

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	ふるさと創生基金繰入金	△ 1,000
その他	三重県市町村職員互助会公益事業助成金	△ 1,300